

令和3年9月9日

保護者 様

笠松町立松枝小学校

校長 松原 茂

### 通常の授業再開に伴う松枝小学校の感染症対策について

日頃から松枝小学校の教育活動にご支援とご協力をいただき誠にありがとうございます。また、オンライン授業等による家庭学習期間中は保護者の皆様にご大変お世話になりありがとうございます。また、

さて、9月7日(火)より通常授業が再開しました。しかしながら、引き続き新型コロナウイルス感染症への警戒を緩めることはできない状況にあります。つきましては、下記の通り、本校においても、コロナガード(教頭)が中心となり、今まで以上に感染症対策について徹底していきたいと考えております。保護者の皆様方におかれましては学校における感染症対策へのご理解、並びにご家庭での感染症予防にご協力をお願い申し上げます。

### 記

#### ○松枝小学校の感染症対策<全体>

##### ① 飛沫感染(接触感染)を徹底的に予防します

新型コロナウイルス感染症は、大半は飛沫感染、一部接触感染により拡がります。飛沫感染予防のために、マスク着用・教室等の換気を徹底します。感染しても無症状で経過する人が3分の1以上存在するため、「誰もが自分自身に症状がなくてもマスクがなければ感染力がある「飛沫」を出し、他者に感染させる可能性がある」ということ、変異株の拡がりから「3密(密閉、密集、密接)でなくても、1密でも危険である」ことを指導します。また、熱中症対策のために、体育の授業等、マスクを外す場合、特に低学年については、自分でマスクを外してよいかどうか判断することが難しいので、気温や湿度が高い日に屋外、状況によっては屋内であってもマスクを外すよう、積極的に声をかけます。その際、人と十分な距離を確保し、会話を控えることを徹底します。また、飲食を伴った会話での感染が多いことから、給食を食べるときに、マスクを外したら会話をしないことを徹底します。さらに、接触感染予防のために手指衛生(流水と石鹸での手洗い・アルコールによる手指消毒)を徹底します。

##### ② 健康チェックと対応を徹底します

「健康チェックカード」による毎日の健康状態の確認(休日においても)を必ず行うとともに、体調不良(発熱等)があった場合は、自宅待機(出席停止:欠席とはなりません)となります

ので、登校する前に学校へお知らせください。また、以下の表に児童あるいは同居の家族など一定の接触がある人が濃厚接触者となった場合等の対応を載せましたので、確実な対応をお願いします。

	状況	対応
A	本人が濃厚接触者となった	自宅待機(期間:保健所が指定する期間(14日間が目安))
B	本人に発熱等の症状がある(「基礎疾患等に起因する」と医師が判断した場合を除く)	自宅待機(期間:症状がなくなってから一定期間を経る迄の期間(症状消失後48~72時間が望ましいが医師の指示を得ること))
C	本人がPCR等ウイルス検査を受検することになった(上記A以外の場合)	自宅待機(期間:受検理由により異なる(保健所の指示により受検して陰性であった場合は、保健所から自宅待機継続の要否について指示を得ること))
D	同居の家族など児童と一定の接触がある者が、家族等以外の陽性者の濃厚接触者となった	自宅待機(期間:濃厚接触者となった者のPCR等ウイルス検査の陰性が判明する迄)
E	同居の家族など児童と一定の接触がある者に、発熱等の症状がある	自宅待機(期間:発熱等の症状がある者の症状がなくなる迄の期間(症状がある者のPCR等ウイルス検査の要否を確認すること)、「基礎疾患等に起因する」と医師が判断した場合、「新型コロナワクチン接種後3日間程度の発熱」は原則不要)
F	同居の家族など児童と一定の接触がある者が、PCR等ウイルス検査を受検することになった(上記D以外の場合)	状況により個別に判断、「手術や定期的なPCR等ウイルス検査等の形式的なPCR等ウイルス検査」については不要、濃厚接触者でなくても、保健所の指示によりPCR等ウイルス検査等を受検する場合は自宅待機。保健所の指示がない場合は、体調に問題がなければ、原則として自宅待機は不要

なお、休日等も含め、児童あるいは同居の家族など一定の接触がある人のPCR等ウイルス検査の受検が決定した場合等には、速やかにその旨を学校へ連絡してください。  
また、業者など、来校者に対する入校時の健康チェック(体温測定、風邪症状等の有無)やマスク着用等も徹底します。

### ③ 感染リスクの高い活動の回避を徹底します

以下の感染リスクの高い活動は学校生活の中で実施しません。

- ・各教科等に共通する活動として、「児童が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等」及び「近距離で一斉に大きな声で話す活動」
- ・家庭科等における「児童同士が近距離で活動する調理実習」
- ・理科における「児童同士が近距離で活動する実験や観察」
- ・図工等における「児童同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」
- ・上記の活動以外にも、児童同士が近距離で大きな発声を伴う活動や身体的接触のある活動等

修学旅行、校外学習や遠足は、感染防止対策を徹底して実施します。地域と連携した活動等については、連携する側と感染防止対策について十分に協議・調整し、感染防止対策ができない場合は休止、制限します。

#### ④ 学級・学年閉鎖・休校について

文部科学省より学級・学年閉鎖・休校について、以下のとおり示されています。

##### <学級閉鎖>

- ・同一学級で2～3人の感染が判明
- ・感染確認が1人でも周囲に未診断の風邪などの症状がある人が複数いる
- ・1人の感染が判明し、複数の濃厚接触者がいる

※以上のいずれかに該当する場合、期間は5～7日程度が目安

##### <学年閉鎖>

- ・複数の学級を閉鎖するなど、学年内で感染が広がっている可能性が高い場合

##### <学校全体の休業>

- ・複数の学年を閉鎖するなど、校内で感染が広がっている可能性が高い場合

学級・学年閉鎖、休校により家庭学習をせざるを得ない状況になった際には、オンライン等による家庭学習とします。また、濃厚接触者となったり、コロナ不安等により登校できなくなったりした児童にも、オンライン等による家庭学習を可能とするため、コミュニケーションツールにより授業を配信します。

(急遽上記の措置となる場合が予想されるため、今までに引き続き、1人1台端末については、基本的に自宅で保管とし、下校時に持ち帰りとします)

#### ⑤ 家庭、学校外の日常生活における感染防止対策のお願い

引き続き、家族ぐるみで感染防止対策の徹底をお願いします。日常生活における基本的な感染防止対策(3密回避・マスク着用・手指消毒(十分な手洗い)等)の徹底、カラオケや、同居家族以外の会食等、不要不急の外出の自粛にご協力ください。

特に心配な症状(発熱、風邪症状、味や臭いを感じない等)がある場合は、直ちに学校へ連絡するとともに、医療機関の受診をお願いします。ワクチン接種による予防効果は高いものの100%ではなく、各地で「ブレークスルー感染」も報告されているため、ワクチンを接種した保護者の方も基本的な感染防止対策を継続してください。